

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針		
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正	
1	治水	整備の進め方	河川整備を着実に実施してほしい	<input type="radio"/>					整備状況について、断面不足、堤防高や幅の不足、浸透破壊の対策などを早期、計画的に実施していただきたい。	河川整備の目標を実現できるよう、今後も計画的かつ着実に河川整備、管理に取り組んでまいります。	-	-	
2				<input type="radio"/>					河川の氾濫が無いよう強固な堤防を作って下さい。				
3				<input type="radio"/>									小矢部川流域は、過去から幾度となく台風や梅雨前線による洪水被害に見舞われている。小矢部市小神地区の住民談では、同地区では、豪雨による増水で、横江宮川との合流点より上流へ逆流し、耕作地に河川水が流入した被害が発生し、地域住民を悩ませた経緯がある。現在、小神地区の横江宮川は、河川改修工事が施工中(北陸地整、富山県)であり、地域の治水、安全確保のためにも、早急な工事の竣工が望まれる。
4					<input type="radio"/>								なんといっても、安全面が一番大事だと思います。災害時に大惨事にならぬよう整備を着実に進めていただきたいです。
5					<input type="radio"/>								堤防整備、河道掘削の整備必要箇所がこんなに多くあるとは、早く整備を行い安心な河川になればと思います。
6					<input type="radio"/>								近年の洪水被害の発生から河川整備が必要であると考えます。
7					<input type="radio"/>								堤防の整備や耐震対策を最優先して整備する計画としてほしい
8					<input type="radio"/>								河川整備の目標が実現するようこれからも河川の整備、管理をよろしく願います。
9					<input type="radio"/>								近年ゲリラ豪雨等、想定を超えた自然災害により日本各地で被害が甚大化していることから、「不足している」と把握しているのであれば堤防高や幅を早急に確保(整備)して頂きたい。 地域住民や子供達が川とふれあうことも大事ですが優先すべきは人命及び財産を守ることだと思います。 予算の関係もあるとは思いますが堤防整備の必要性・重要性を上手にアピールして一日も早い整備着手を期待しています。
10					<input type="radio"/>								第一優先は洪水等による災害の発生の防止が重要と思われます。特に下流側の小矢部川の蛇行部に合流する祖父川や千保川流域にある高岡市住民への災害が心配です。耐震性の向上を含めて安全な堤防構造を望みます。
11					<input type="radio"/>								30年という長期の計画なのだから、被害をなくす効果が高い地域を優先して工事を行ってほしい。
12					<input type="radio"/>								整備実施項目が多岐に渡るが、優先順位(実施可能時期の問題もあると思うので)を明確にして効率良い整備を行って欲しい。
13							<input type="radio"/>						しっかりした堤防を作って欲しい
14							<input type="radio"/>						近年想定外の災害が増えている。備えるにこした事はないと思います。
15							<input type="radio"/>						治水事業が大切
16							<input type="radio"/>						安全・安心な河川を希望します。
17							<input type="radio"/>						富山県は大きな川が多いので洪水対策をしっかりしてほしい
18							<input type="radio"/>						川幅を広げて、災害のないように
19							<input type="radio"/>						最近、想定外の自然災害の発生が多い。防災対策を充分にとり行って欲しい。
20							<input type="radio"/>						安全が第一
21							<input type="radio"/>						平成20年の災害は経験したことの無いようなものだった。洪水対策しっかりして欲しい
22							<input type="radio"/>						治水は現状においても未完の事業であることを再認識すると共に、日頃の疑問に答えていただき大変勉強になりました。ありがとうございました。
23									<input type="radio"/>				安全な河川をつくるため早く事業に着手されたい
24									<input type="radio"/>				河道断面が「基本高水のピーク流量」より不足している箇所が福岡地区より下流域に多く見られます。30年後と言わず、なるべく早く不足していない状態になるようお願いいたします。
25									<input type="radio"/>				堤防高や幅が大きく不足している区間の中に私の住まいする、三日市橋右岸が記入されていますが、不足の無い高さ、強度にして頂くようお願いいたします。

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針			
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正		
26	治水	整備方法・整備箇所等	具体的な整備方法を教えてほしい		○				平成10年9月洪水時の江尻の状況写真が添付されていますが、堤防の整備、河道掘削の対象範囲には江尻付近は含まれていません。平成10年9月の江尻地区の被害の再発防止はどのような方法で行われるのでしょうか。	平成10年9月洪水時の江尻の写真は、小矢部川本川の洪水が直接影響しているのではないと考えられますが、同様の被害が生じる危険性のあるときには、必要に応じて排水ポンプ車の派遣等を行います。原案に追記します。	-	P55		
27									河口部は水がつくと話を聞いたが、現在あまり港湾としての利用がされているような気がしない。港湾施設を利用しながら、築堤等の整備はできないか？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.1(1)堤防の整備、河道掘削」に記載しています。	P45	-		
28										全国各地で河川の氾濫が起きていて小矢部川は大丈夫か不安です。安全で安心できる川づくりについて具体的に書いてもらえるとうれしいです。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.1洪水等による災害の発生防止又は軽減に関する事項」に記載しています。	P45~47	-	
29									○	田川谷内川の合流点付近、坂又川の合流点付近には樋門が設置されているが、他の支川合流点でも同じように樋門を設置する計画があるのか。	合流点の状況に応じた方法で合流点処理を実施しています。完全バック堤方式という樋門を設置しない方式もあります。近いところでは、合又川で合流点処理対策として樋門を設置する予定です。	P46	-	
30									○	本川右岸で浸透対策の基準値未満となっている箇所がかなり多い。どうい対策を行うのか。	小矢部川の右岸堤防で基準値未満が多いのは、旧河道上で地盤が悪いところに今の堤防が築堤されている箇所が多いために、基準値未満の箇所が多くなっているものと考えられます。状況に応じた工法により対策を実施します。	P46~47	-	
31									○	河川敷の掘削は考えているか。数年前までは掘削していたが、最近はしていない。掘削しないと支川から流れてくる土砂が川底に堆積して、支川との合流付近で内水被害が発生するのではないかと？合流付近だけでも先行して掘削して欲しい。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(3)河道・河川管理施設の維持管理」に記載しています。	P53	-	
32									○	支川横江宮川下流 下後壱~小矢部川迄 河道断面 容量が不足している	横江宮川の合流点については、現在整備を実施しています。	-	-	
33					堤防整備以外にも方法はあるのではないかと					○	水資源の乏しい地域の者にとっては富山は逆に羨ましいとも言えます。他県では河口付近に川のバイパスの放水路、河川氾濫時に川の水を一時的に貯える貯水池を設けてありますので堤防整備以外の対策も多様に考えられるのではないかと感じました。	調節池や流域貯留による治水対策も考えられますが、これらの案を含めて検討した結果、現在の治水対策を選定しています。	-	-
34										○	調整池も整備の方法もあるのでは？ 景観上も堤防整備だと景色が見えなくなる 各家庭で貯留して流出を減らすということもできるのでは？			
35					昨今の災害事例の記載					○	治水の沿革、水害の歴史には、内水被害が主でしたが、平成24年7月洪水もインパクトがあるので、記載してはいかがでしょうか。	平成24年7月洪水でも内水被害は発生しましたが、過去の大洪水に比べて小矢部川本川の洪水規模が小さいため、記載していません。	P12~P13	-
36								○	昨今の災害を事例として記載することで理解されやすい	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「1.2(1)水害の歴史」に記載しています。				
37			具体的な整備箇所を示してほしい	○					市町毎の整備について、まとめてあるものがあればよいと思う。	附図の中に整備箇所一覧表があり、概ね市町村毎の記載になっています。	附図-2	-		
38			耐震対策の表現方法					○	耐震性能の照査等を行いよりも、耐震性能の調査等を行いの方が国民に理解しやすいと思います。	ご指摘の通り、表現を修正しました。	-	P47		
39		水防情報の提供、取組	ソフト対策についても充実を図っていただきたい					○	ホームページ上には小矢部市各地区の洪水ハザードマップがありますが、素晴らしい出来栄なので、各地区に印刷物で配布したり、掲示板として設置したりすることは可能でしょうか。	洪水ハザードマップは、小矢部市で作成していますので、頂いたご意見は小矢部市にお伝えします。	-	-		
40									○	ダム放流や流量などがわかる携掲示板(電光)を人の集まるところに設置してほしい。	ダム放流等の通知は、ダム管理者によって行われるべきものであるため、現在、国土交通省での設置は予定していませんが、ダム管理者とも連携しながら河川情報の提供に努めて参ります。	-	-	
41									○	近年の異常気象のことを考えると、目標値を超える流量発生時の対策について、もう少し具体的な記載が必要では(安全率が低くなる区間について、河川管理者は何を行い、地域住民はどのような行動が求められるか等)。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(4)減災への取り組み」に記載しています。	P55~57	-	
42									○	きめ細やかな情報とはどんなものがありますか？				
43									○	「リードタイム」の記述がありますが、一般の人には分かりにくいのでは。長くとも日本語の「避難勧告等の発令、情報伝達及び避難に要する時間」ではダメですか？	ご指摘のとおり、表現を修正しました。	-	P56	
44									○	「XRAIN」の普及も考えてください。なにか、BBQしようと思ったら、出かける前に降雨レーダーを確認する習慣が大切。使いやすさ、分かりやすさはYahooの方が優れていますが、元は国・気象庁のデータです。		P56	-	
45									○	小矢部川の隣に居住しています。(高岡市米島) 昨今のゲリラ雨や台風、集中豪雨の際は、大変不安を感じております。整備がされることを嬉しく思います。 大丈夫とは思っていても、雨が激しい中で川がどういう状態かがいつも気がかりですので、気軽に情報がメール等で届けられるサービス(登録制)があればいいのと思います。 県民の為にいつもご尽力頂き、ありがとうございます。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(4)4)水防に役立つ情報の提供」に記載しています。	P56~57	-	

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針		
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正	
46	治水		水防活動の充実を図ることが必要	○					施設整備、災害時の対応の強化は計画的に粛々と進めていく必要があります。その中で、近年の想定外の極地的な豪雨が頻発する中、警戒避難体制の充実が必要と思います。 具体的には災害時及び災害後に出動する地元の企業(協定団体を通じて)との連携強化が重要であると思います。 災害時に現場で実働部隊として活動するのは地元企業です。このため、平時から地元企業との情報交換を行い緊急時における出動する企業の体制(役割分担は協定団体毎)の整備が急務であると思います。また、災害時には市町村、県からも出動要請が掛かるため、行政と企業の役割を含めた防災体制の整備の検討が必要であると思います。 水防活動は行政と水防団、住民だけではなく地元企業の役割も含めた体制の整備が必要です。	頂いたご意見を反映します。	-	P55	
47				○					水防団員の育成や年々減少傾向にあると思うので、増員の仕組づくりを取組にすればよいと思う。				水防工法研修等を通じ、水防団員の育成に努めて参ります。
48				○					霞堤は必要な治水施設か？ 霞堤の働きについて触れられていますが、築堤以来、いつ、どのような洪水の時に、どのような効果を発現したのか教えて下さい。 霞堤構造をとることにより、貴重で広大な土地に利用制限が加わることを考えれば、開口部を閉塞する手立てについても模索したら良いのではないのでしょうか。				霞堤の機能については、原案「2.1(5)減災への取り組み」に記載しています。また、黒部川において、昭和44年8月洪水で氾濫流を河道に戻す効果を発揮した事例があります。
49	維持管理	維持管理をしっかりと行っていただきたい	霞堤の管理方法とは？		○				霞堤はどのように管理されるのですか？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(4)1)霞堤の機能維持・保全」に記載しています。	P55	-	
50				○				ごみの投棄等の状況で、大雨による増水後に、所々で大量の漂着ゴミ等を見かけるが、その時に、小矢部川全体で漂着ゴミ等の処理・回収作業を行ってほしい。(六渡時海岸の漂着ゴミ問題も軽減される。)また、夏期等に支流等の草刈りが行われるが、刈り取った草は、そのまま増水時に小矢部川へ流出している。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(5)河川空間の適正な利用の促進」に記載しています。また、「5.2.1(3)7)塵芥処理」にも追記しました。	P61	P54		
51				○				河川区域内の笹舟について、世代交代等で使用されていない放置笹舟(廃舟)を見かけるが、漁協と話し合い協力して放置笹舟の撤去が望まれる。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(5)河川空間の適正な利用の促進」に記載しています。	P61	-		
52					○			土砂の供給で天井川になるようなことがないように管理して行く必要があると思います。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(3)河道・河川管理施設の維持管理」に記載しています。	P53	-		
53					○			地域住民も参加できる維持管理が可能でないか。(例:河道内樹木の伐採→薪として利用してもらう)	現在でも伐採樹木の無償提供を実施しております。	-	-		
54					○			樋門・樋管及び排水機場等、河川管理施設は内水の管理に大変重要作業である。 「適切な点検等は抽象的である。」は抽象的でありもっと具体的に、どのような関係機関で操作するのか記載が必要と思われる	点検・操作に関しては、各樋門・樋管の管理者がそれぞれ実施することになっており、具体的に記載することは困難と考えています。なお、県・市等の施設については、適切な維持管理を行うよう指導を行っていきます。	-	-		
55						○		維持・管理で、こんなにいろいろやっているのを始めて知った。工事のイメージしかなかった。維持・管理の必要性をもっと強調してほしい。(維持・管理は重要だと思っている)	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所」に記載しています。	P50	-		
56							○	適切な維持管理をしていただきたい		P53	-		
57							○	土砂が河道の中央に堆積して、州ができてるところがある。パトロールを行って、きちんと対応して欲しい。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(3)河道・河川管理施設の維持管理」に記載しています。	P53	-		
58							○	津沢大堰近くで中州の樹木が繁茂しているが、そこはわざと伐採しないのか。大きな出水があると問題とならないか。					
59							○	右岸の湾曲部(恐らく津沢大橋～合口橋の付近)は洪水になれば危険なところだと思う。川の清掃を行ったところ、湾曲部にかなりゴミが溜まっていた。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(5)河川空間の適正な利用の促進」に記載しています。また、「5.2.1(3)7)流木等の処理」にも追記しました。	P61	P54		
60	個別箇所	個別箇所の要望等		○				高岡市福岡町上野～小矢部市田川地先の無堤地区の整備をお願いしたい。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.1(1)堤防の整備、河道掘削」に記載しています。	P45	-		
61				○				堤防の整備、河道掘削の工事において、高岡市域で河道掘削が施工されないが、小矢部の水位が上昇して、千保川が、その影響を受け、市街地で、洪水が発生する事が、数年に一度の割合で発生している。 千保川の合流部の上下数kmの河道掘削もお願いしたい。 河道掘削を行う事で、流下能力が上がり、水位が下がる事によって、高岡市街地の浸水(床上・床下)が軽減されると考える。	千保川については、合流点処理を実施済みです。今後も小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.1(3)河道・河川管理施設の維持管理」に記載の通り、河道維持管理を適切に実施していきます。	-	-		
62					○			小矢部川はくねくねしているように思えますが、いろんな意味で影響等があるのでしょうか。	河川の湾曲部は、増水時に堤防等にあたる水の流れが特に強くなるため、河岸侵食のおそれが高くなります。巡視及び点検を適切に実施し、侵食のおそれがある箇所は、護岸整備を実施していきます。	-	-		
63					○			私は、以前 高岡の国吉地区に住んでおりました。大雨のたび、国条橋の佐加野河川敷が水についでいたのを覚えています。 現在でも、やはり危険な場所なのではないでしょうか？	整備計画で想定している下流区間での戦後最大規模の流量に対しては堤防整備は完了しています。	P16	-		

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針			
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正		
64	治水	個別箇所	個別箇所の要望等				○		国吉大橋付近で河道断面が不足していることになっているが、どのくらい不足しているのか。	基本方針規模の流量に対して不足しています。分かりやすくするため、小矢部川水系河川整備計画(案)「2.1洪水等による災害の発生防止又は軽減に関する現状と課題」の表現を修正しました。	-	P16		
65							○		H20年7月洪水で、小矢部川左岸の津沢大橋近くで大量の河道掘削をしたが、現在は断面が足りているのか？	整備計画の目標に対して津沢大橋付近の河道断面は満足しています。	-	-		
66							○		国交省から、H20年7月洪水後に津沢で実施した河道掘削が完了すれば、左岸のゲートポール場の駐車場は水に浸からないと聞いたが、河道掘削完了後も何度も水が浸っている。	大きな洪水が来たときには、高水敷を含めた河道部全体で洪水を流すことができるよう計画していますので、高水敷にある駐車場は水に浸かります。	-	-		
67							○		H20年7月洪水でもそうだったが、支川合流点にある樋門を閉めると農地が水に浸かる。逆流防止は分かるが、樋門を閉めたときに支川があふれて農地が水に浸かるのはどうにかできないか。	浸水被害が発生する恐れがある場合には、排水ポンプ車等の活用により、適宜対策を実施していきます。小矢部川水系河川整備計画(案)5.2.1(4)2)に追記します。	-	P55		
68							○		小矢部大堰の上流右岸に、大型土のうが積んであるが、その対策はどうなっているのか。応急対策と認識している。H20年7月洪水で被災した箇所なので、対策して欲しい。	小矢部大堰の上流右岸については、計画上の堤防の高さを満足しています。堤防の侵食により堤防の安全が損なわれる場合は、必要に応じて補修を実施します。	-	-		
69							○		小矢部川にかかる橋が多いが、橋の管理者はどこか？聖人橋は明治に架けたものと思われ老朽化が目立つ、架け替えできないのか？	国土交通省では、橋を架ける際の許認可審査を行っていますが、橋梁の管理者は、道路管理者や鉄道管理者です。聖人橋は、市が管理しているため、市にお伝えします。	-	-		
70							○		小矢部川との合流部で支川の堤防が低い箇所は多いのか。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「2.1(2)2)支川合流点」に記載しています。	P17、18	-		
71				対に異常気象に 対応常 す気 象	異常気象に対し て整備計画の見 直しを行っていく 予定なのか				○		近年大雨が多い。計画を超えるような雨が增多している気がする。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「2.1(5)2)危機管理」に記載しています。	-	-
72									○		30年での計画とのことでしたが、近年、異常気象化している中でどれだけの スパンで計画の見直し等を行っていく予定なのか。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「3.2計画対象期間」に記載しています。	-	-
73				河川 整備 区間 の変 更	国の対象区間を 見直してほしい		○				小矢部川は、富山県内の他の一級河川に比べ、氾濫注意水位等に達する頻度が多すぎると感じています。また、H20年の出水は平水位から3時間でHWL近くまで水位が上昇しました。近年は気候変動の影響なのかゲリラ的な集中豪雨も増えています。以上を考えると、気候変動等を考慮した計画高水流量の見直しが必要ではないでしょうか。近年の出水では県の管理区間での氾濫が多いと思いますが、現状で安全度の低い区間は国で改修すべきだと思います。	現時点では計画高水流量の見直しを行う予定はありません。なお、県管理の支川の合流点など、必要な場合は、県と調整し国で整備を行っています。	-	-
74			○					国の対象区間を見直しを欲しい。 小矢部川、山田川の合流地点に大井川もあります。 南砺市上川崎の川崎橋まで延長して下さい。(3河川合流している地点) 小矢部市鴨島186番地の1地先からあと2kmぐらいです	現時点では南砺市上川崎の川崎橋まで国管理区間を延長する予定はありません。	-	-			
75	広報 方法	整備効果の広報		○				小矢部川が防災を担っている広報(PR)場所として合流点処理かなされ、整備された堤防や護岸、排水樋門の状況やポンプを用いた堤内排水施設により、流末処理場や工場、遊技場、工場などにより農地が市街化された堤内三角州の滞水を排除して防災対策効果を発揮していることを広報する。 国道8号から県内初の無停車合流による分岐を行っている国道160号による能登半島入口の交通結節点として整備済みの立地を利用して、防災備蓄用品の蓄積防災機能の充実を図る、また、極度の災害時には3m余の滞水が生ずるハザードマップ等の展示により減災意識の向上を図る場所として併用する。	河川整備の効果についての広報は、必要に応じて適宜実施して参ります。防災拠点については、福岡防災ステーションのさらなる有効活用を進めて参ります。	P55	-			
76	堤防 強化	地震による液状 化対策を行って ほしい		○				1964/06/16の新潟地震の液状化現象が目され、2013年の庄川下流右岸の堤防(基礎地盤?)の整備時にその対応がされたようですが小矢部川にその対応がない(と思われる)のは必要性が地質上無いからか？ 自然があるいは期間が概ね30年であることを考慮すれば致し方ないのかも？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.1(4)耐震対策の実施」に記載しています。	-	-			
77				○				津波に対する想定や安全への取組があればよいと思います。	ご指摘を踏まえて修正します。	-	P47			
78				○					液状化が起こりうる所について堤防の補強工事をお願いしたい。		-	-		
79				○					昨今、東日本大震災をはじめ中越や能登でも大規模地震が発生しているため、大規模地震に対し不安を感じます。 よって、富山県内でも耐震対策を積極的に行っていただきたい。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.1(4)耐震対策の実施」に記載しています。	-	-		

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針		
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正	
80	治水	水防工法	伝統工法の伝承は必要なのか	○					伝統工法による水防工法研修は必要か？ 川倉による水防工法研修が紹介されていますが、川倉による水防活動はいつ、どこで、どのような洪水の時にに行われ、どのような効果を発現したのか教えて下さい。 機械化の進捗や水防資機材の発展、水防団の弱体化などを勘案すると、実用性のない伝統工法を伝承していく意義が問われるのではないのでしょうか。	昭和60年、庄川太田橋左岸上流にて、台風による洪水で堤防が浸食された事から、川倉工により水流を減勢(勢いを弱める)させる事により、堤防を保護しました。 当時、水防団約30名により水防活動を実施しており、それ以降、洪水時に川倉工が実施された記録はありません。 機械を用いて水流を減勢する方法としてクレーンによるブロック投入等がありますが、水防団では大型機械等を保有していない事等を踏まえると、人力で対応可能な工法を伝承していく事に、意義はあるものと考えています。 また、出水期前に研修を実施することにより、洪水に備える意識の高揚を図る目的もあります。	P55	—	
81	利水	必要流量	工業、農業用水の流量は足りているか		○				小矢部川の洪水対策として、小矢部大堰がその昔、建設されてとっていますが、利水が工業用水、農家の方々に供給するための各土地改良区用水等流量の確保も必要な現在、十分機能をはたしているのでしょうか。	小矢部大堰建設の主目的は用水の合口化であり、その他にも河床の安定を図る床止めの機能を持たせたものとなっています。河床の安定という観点からは機能は十分に果たしていると考えています。また、利水の観点からも必要な流量は供給されていると考えています。	P27	—	
82	環境	水質	湧水箇所の維持に配慮し、水質をきれいにしてほしい	○					小矢部川が透明度のあるきれいな川になるように心から思います。	流域内の関係機関と連携しながら、これからも河川の水質の維持・改善に努めて参ります。	P44	—	
83				○					小矢部川がきれいでした。		P44	—	
84					○					水質観測点は津沢だけ？津沢地点とは具体的に何橋ですか？どの程度の基準をクリアできていますか？水質の問題は河川だけでは解決しないことをアピール必要？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「2.3(4)水質」に記載しています。	P60	—
85					○					環境基準はどのように決まっているのですか。ただちに達成だと、現在の水質にあわせた基準に思うのですが。全区間 A類型ではだめ？ワンランク上の目標にしない？	水質の類型指定は水質汚濁防止法第16条で各県知事が決定することになっています。	—	—
86						○				湧水箇所の維持、に配慮してほしいと考えます。 ・水質の保全の面 ・富山県の河川の湧水には固有・希少生物が生息するという観点	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(1)生物の生息・生育・繁殖に配慮した管理」に記載しています。	P43、44	—
87									○		県外の釣り仲間が大勢小矢部川へ釣りに来ますが、全員ほとんど汚れた川ですわねと言う。特に草刈時期等に多くの刈草が流れでると言います。この対策も考えなければと思います。	流域内の関係機関と連携しながら、これからも河川の水質の維持・改善に努めて参ります。	P44
88	利活用・景観	より良い河川利用の整備をお願いしたい		○					近年自転車熱が盛んになり、相次いでサイクリングロードが全国的に整備されてきています。富山県も世界一美しい湾クラブに選ばれ海側は整備計画が進んでいると聞いております。 川沿いをサイクリングロードとして活用している所は他の県にも多く存在しており、東京の荒川沿いの自転車道はとて有名で多くの老若男女がランニングをしたり、自転車で走ったりと運動を楽しむ場所として活用しています。 富山県には大きな川沿いを自転車専用道路として整備されている所は無く、庄川の土手沿いの道路は自動車道であり危険で走りにくいです。 砺波平野を上流から下流まで土手沿いを走り海に繋がれば多くの愛好家が訪れると思われれます。 台湾でも自転車ブームであり、富山県からの直行便などで台湾からの利用も迎え入れることができ、アウトレットで買い物を楽しみ、小矢部川の雄大な流れを見ながらランニングや自転車で走るなど大きな魅力を発信できると思います。 現在は点検用の道路として道がありますが、すべて繋がっているとは言えず、未舗装のところもあります。支流が流れ込んでいるところなどは橋がなく走れません。 出来れば両方の土手を整備していただければ、一方通行で支障なく走れると思います。 是非ともこの案を計画の中に取り入れて下さるようお願いいたします。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(6)地域と連携・協働する河川管理」に記載しています。	P62	—	
89				○					現在、公園等も数ヶ所ありますが、川沿いに道路を整備し、車でドライブ出来たり、自転車用にサイクリングロードを作り、安全に通行できるように配慮する。自治体で公園やバーベキュー場、水辺の生きもの等が散策出来る場所を作り、観光したり、日常的に親しめるようにしてほしいです。 小矢部にはアウトレットモール等も出来るので県外からの人達が楽しんで、少しでも滞在し、小矢部川やその周辺を知ってもらい、また訪れてもらえるようにしてほしいです。				
90				○									小矢部川の上流から下流までの全長68Km 往復136Kmの土手を自転車専用道路として活用する。(ランニング、ウォーキングも含む) 自転車はエコであり、小矢部川は散居村の中を大きく蛇行し、手つかずの自然が残る風光明媚な川であり、団塊の世代やファミリー、若者の自転車愛好家を富山県に呼ぶ目玉になると思います。

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針				
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正			
91	環境	利活用・景観	より良い河川利用の整備をお願いしたい	○					河原の水辺へ行って川遊びができる場所が無い。(草等で川原へ行けない)	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(6)地域と連携・協働する河川管理」に記載しています。	P62	-			
92				○					パークゴルフ場やゲートボール場等、大人の利用する場所はあるが、子供が気軽に活用できる施設(公園、遊具等)があってもいいのではないかと思います。						
93				○					堤防がみんなの憩いの場所、だれもが、きがるに散歩できるように堤防を整備してほしい。 舗装してないところが、数箇所あるので、早く舗装して下さい。						
94				○					地域住民の方々との談話では、工事について賛成意見が多数であるが、一部では「河川工事により昔の面影がなくなった…」などの悲観的な意見もある。近年では、住民の関心は自然環境に集まっていることから、今後の河川事業では、河川を活用した、ピクトープや遊歩道を作成して、地域住民の憩いの場を設けていただけることが望まれる。						
95				○					児童・生徒たちの課外授業の場として、もっと活用されるように、機会をふやしたり、対応(協力)してくれる窓口を明確にしたりしていただけたらと思います。 小矢部市では「小矢部川尺アユ釣り大会」や「こども自然体験教室」が毎年実施されているようですが、参考になると思います。 特に、子供達の水辺での体験活動によって、子供達を含む地域住民の「河川」に対する認識も向上していくのではないかと思います。 (それにはそれ相当の場所の整備や活動プログラムの策定、子供達の安全面への配慮が必要になるとは思います) 公共事業のあり方として、このような子供達の体験教育等を介した「河川に対する啓蒙活動」も重要な役割ではないでしょうか。						
96									子供たちの学習をサポートしていくとあるが、具体的にどんな内容のものがあるのか、いつあるのか分かりづらい。						
97					○				現在小矢部川水系では、主に高水敷において4箇所の河川公園が整備されているが近年の集中豪雨等で浸水被害が多く、特に土屋親水公園ではイベント等に活用されていないのが現状だと思います。 従って、今までの基準を改定し、平常時に広く活用できるよう改善してもらいたい。また小矢部川水辺の楽校周辺では、整備当初は水辺で遊べる場所があったが経年による草木が繁茂したり、土砂の堆積等で水際へ降りられない現状であり、伐採や整理するなど維持管理に努めてほしい。				河川が適切に利用されるよう、維持管理に努めて参ります。	P53	-
98					○				護岸の崩壊整備とともに河川空間を利用して高岡市守護町河川敷に高岡市と連携をとり、「パークゴルフ場」を新設し、市民の健康と福祉に供用できるよう、企画をお願いしたい。				ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(6)地域と連携・協働する河川管理」に記載しています。	P62	-
99					○				イベントの開催中に、JTの「ひろ街」みたいに「ひろ川」をやってみたらどうでしょう? ～『ひろ川』という体験を通じて、『すてない』気持ちを育てたい。もっともっとすてない人を増やしたい。～(JTひろ街HPより)						
100					○				多様な利用空間の(河川空間利用)のなかで、小矢部川「水辺の楽校」などのワークショップ等を行い、自然に親しむ川づくりを行ってはどうか。						
101					○				南砺市は最大の魅力である「山」を使って五箇山トレイルランニング大会を開催しました。 小矢部には「川」がある。 川に沿って春夏秋に活用できる自転車道路とジョギングコースを整備し、定期的にメンテナンスをする。 そしてそれらの競技イベントを開催することで自然派スポーツマンを呼び、認知度を上げる。 そろそろ「メルヘンの町」を脱却してもいいのではないかとおもいます。 いつまでも自然の美しい帰りたいふるさとでありますよう、遠方からコメントさせていただきます。						
102					○				豊富な生態系の保全と豊富な水量を生かした水辺の景観づくりの一環として公園や憩いの場的な環境整備をしていただきたいと思います。						
103					○				住民が河川空間を利用する場合や、緊急時の維持管理等を考え、広い堤防の整備とともに、アクセスしやすい道路や橋梁の建設等、地域一体となった整備を考えてほしい						

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針						
				意見箱	インター ネット	オープン ハウス	説明会	FAX			【原案】本文に 既に反映済	新たに追記・ 修正					
104	環境	利 活 用 ・ 景 観	より良い河川利 用の整備を願 いしたい		○				千保川との合流地点に河川事業を広報(PR)する「川の駅」設置を望む。 小矢部川文化の広報(PR)場所として二上山を背景にした小矢部川と千保 川との合流点整備を含む素晴らしい景勝を、朝夕に健康管理意識を大切に されている市民のランニングや散歩路として用いられている小矢部川左岸 堤防沿いで休憩の場所を提供して、一人でも多くの市民に知って貰い、小 矢部川堤防を回遊性の園路として利用してもらおう。 そのために、河川管理者が現在努力されている希少在来植物「ふじばか ま」の保護に加え古来種「ススキ」や在来生物「フナ」、「ウグイ」、「鯉」、「川 ガニ」などの回帰努力をPRする場所として提供する。 また、高岡城の物流拠点「木町」、鑄物町「金屋」、高岡市の台所市場であっ た「川原町」、都市排水、下水の歴史を少し掘り起し「千保川を語る会」等と 連携した街の賑わいづくりへ参加して地域活性化に協力をする。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(6)地域と連携・ 協働する河川管理」に記載しています。	P62	—					
105					○				パンフレットでは、水際からの急激な断面変化を避け、掘削勾配は極力緩 やかにする行って行きたいとのことですが、その箇所を公園等にすれば、洪 水対策との一石二鳥とは、ならないものではないでしょうか？								
106							○		川づくりもいいですが、最近台風が多いので、あふれる事もあるので大変な 事もあると思います。 でも、子供達が遊ぶ場所もなくなって来ているし、ゲーム、テレビだけで遊ん でいます。小学校、中学校、の人達が目の悪い子供が多くなっているので、 川で遊ぶ事も大変良いのではないのでしょうか、ストレス病にかからない為に 元気な子供達で生きていってほしいと思っています。								
107							○		川遊びが出来るように(昔は泳いで遊んでいた)								
108							○		環境に配慮し、周辺住民の憩いの場となる河川整備を期待します。								
109							○		夏場など日よけとなるものを設置出来れば良い								
110							○		河川敷の利用(庄川)など、とても良い								
111								○	まちづくりと一体となった川づくりが必要 治水対策だけでなく、まちの景観などに配慮して、地元からも愛される川づ くりが大事。 金沢の浅野川、犀川は良い例。								
112									○				合口橋→沖沢大橋の間(右岸)の堤防の拡巾をしていただき桜並木にしたい と思いますが検討願います				
113									○				津沢地先(小矢部川右岸)で、景観のためや、憩いの場として堤防の幅を拡 げて桜並木にしたい。検討して欲しい。				
114									○				子どもが、安全に、川辺で遊べるような場所をつくって、川に触れあえるよう にしてほしい。				
115									○				城光寺橋左岸に、ボートの上げ下ろしが簡単にできるボートの発着場を整 備して欲しい。				
116									○				水辺で安全に学習できる場合は、川に親しみがもてると思います。				
117									○				小学校での地域学習の際に知る機会があると、より身近に感じることで きると思います。				
118					堤防除草、不法 投棄対策を充実 し、景観を維持し てほしい	○								地久子川が流れ込む伏木港大橋の付近から下流にかけてボートが多数繫 留しているが、法的や危機管理の面から問題がないのか？ ここから見る二上山は万葉故地の趣があった貴重な風景と感じている。 ボート使用者の適正な管理と監督を要望したい。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(5)河川空間の 適正な利用の促進」に記載しています。	P61	—
119							○							小矢部川は、他の1級河川に比べ広い河川敷や河川敷公園等が少ないよう に思いますが、いかがでしょうか？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「2.3(5)2)河川空間 の利用状況」に記載しています。	—	—
120								○						ごみ投棄の問題と河川管理が結びつくと思うのですが、パトロール、通報で 処理して美しい河川景観維持、子供らやNPOによるゴミ収集とかしてないの ですか？			—
121							○						六渡寺海岸へのゴミ漂着量は凄まじく、そのゴミの大半が小矢部川上流か らのものであることを現場見学で知りました。河川整備にあわせてなんとか ならないものではないでしょうか。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(5)河川空間の 適正な利用の促進」に記載しています。また、「5.2.1(3)7)流木等の処理」に も追記します。	P61	P54	
122				○				私の住む地域では、何でも(生き物の死骸、畦草の草)川に捨てる風習が未 だに残っており、これを改める必要があります。国としても、河川環境の保 全活動に力を入れて戴きたいと思っています。				P54					
123						○		河川内の草が多くなるとゴミの投棄が増えるような気がするので、できる だけ除草をこまめに行なってほしい。			—	—					
124						○		堤防の除草についてですが、堤防をよく散歩するのですが市民の憩いの場 となる川なので除草の回数をふやして欲しい。	堤防の除草時期、頻度は、草の生育状況等を考慮して定めています。		—	—					

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針		
				意見箱	インター ネット	オープン ハウス	説明会	FAX			【原案】本文に 既に反映済	新たに追記・ 修正	
125	環境	自然環境	堤防除草、不法投棄対策を充実し、景観を維持してほしい			○			川砂利がある川が良い	小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(1)生物の生息・生育・繁殖に配慮した管理」に記載の通り、小矢部川に生息する生物の生息・生育・繁殖に配慮した管理を行い、小矢部川の特徴的な環境の保全に努めます。	—	—	
126						○			ボランティアや子供を巻き込んでの取り組みは素晴らしいと思うので、そういった取り組みをもっとふやして、アピールしてほしい	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(5)河川空間の適正な利用の促進」に記載しています。また、「5.2.1(3)7)塵芥処理」にも追記します。	P61	—	
127				○				自然環境への配慮、多様な利用空間の創設をお願いします。コンクリートブロックで固めた護岸は個人的には好みません。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.2(1)多自然川づくり」に記載しています。	P48	—		
128				○			動植物の生息・生育に配慮し、自然に優しい工事をお願いしたい。						
129					○		堤防をコンクリートで固めるだけでなく自然の土堤を残し動植物の為の河川改修を！！						
130						○	工事もまことに、よろしいことと思う。くしいつほうで、やはり、自然を残すべきだと思います！！						
131						○	自然に配慮した工事を希望します。(全てをコンクリートで固めて欲しくないです)						
132						○	質的整備に関しても、多くの面積が関係するので、環境への配慮を忘れないでほしい。						
133						○	自然を生かして、川、山、海と共存していくのが、富山の魅力になると思います。人工物より、良いと思います。						
134						○	里山と河川を一体で考えていかななくてはいけないのではないかな？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「4章河川整備計画の目標に関する事項」に記載しています。				P43	—
135						○	環境の面でも配慮した整備をお願いしたい	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.2(1)多自然川づくり」に記載しています。				P48	—
136					○		外来種とは、どのようなものがあるのですか？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「2.3(2)3)外来種」に記載しています。				P33	—
137						○	外来魚である、ティラピアについて心配ですが、如何がでしょうか？谷内川に流入している可能性が大なのですか？	最新(H21年)の魚類調査では、確認されていません。引き続き調査を実施し、必要に応じて対策を行います。	—	—			
138					○		「急激な断面変化を避け…」について、魚などにとっては、そういうかくれ家的な箇所もあった方が良いのでは？	頂いたご意見を踏まえて、表現を修正します。	—	P48			
139						○	小矢部川にはワンドがあるのですか？ワンドの写真がないし、記憶にないので教えてください。	小矢部川の千保川合流点付近にワンドが存在します。このほかにも支川合流点付近で細流が見られ、多様な河川環境が存在しています。	—	—			
140						○	ウマノズクサに配慮した除草など、他にもそういった工夫を進めていってほしい	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した河川整備を行って参ります。	—	—			
141						○	昔の様にアユがとれる川にしたい。		—	—			
142				全般	資料構成	文章が多すぎるのではないかな？	○				文が多すぎます 図表・写真等が必要	整備計画では、洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項、河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項、河川環境の整備と保全に関する事項について、現状と課題、整備計画の目標、整備計画の実施を文章・写真等でご説明しています。	—
143	○							全体的に表現が難しく、一度読んだだけでは理解するのが難しい。	—	—			
144	○							2章、4章、5章と分けて書くと似たような事項が何度も書かれている気がする。	—	—			
145	○							全体的に難しい文章が多いと感じた。これからの子供たちの将来のために、豊かで美しい小矢川を守ってってください。	—	—			
146		○						全体的に、住民が最も知りたい情報が不足している気がします。	—	—			
147		○						文章説明が多く、何がどのように足りなくて何をするのか、なんとなく見えてきません。	—	—			
148			○					洪水等による災害の発生の防止について記載内容を一般の人の目線で記載したほうが良い	—	—			
149		○						河川整備の予算に関するコメントは無し？	—	—			
150		○						多分、30年をかけて河川整備するのだと思いますが、対策箇所の優先順位について地域住民が納得できるような方針が必要では。	河川整備計画は、河川工事の目的・種類・場所等を定めるもので、個々の事業の完成予定年度や事業費を定める計画ではないため、記載していません。	—	—		
151		○						「堤防整備状況」で堤防高や幅が不足している区間があると記載されている。それに対して、河川整備の実施に関する事項に「堤防の整備」と明記があるが、具体的な目標年次等が示されないと住民の不安は解消されないのではないかと感じます。	—	—			
152		○						小矢部川水系における魚の生態系や生息状況や他の河川との違いをもっと詳細に記載すべき。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.2.3(1)生物の生息・生育・繁殖に配慮した管理」に記載しています。	P59	—		
153		○						ダムによる防災・減災や水害対策の取り組みについて記載すべき。また、ダムの利用目的等付いても記載すべき。	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「1.3利水の沿革」に記載しています。	P1、P15	—		
154		○						「北陸新幹線(平成26年度開業予定)」とありますが、年月日が決定していますので、「北陸新幹線(平成27年3月開業予定)」にしてはいかがでしょうか。	頂いたご意見を反映します。	—	P11		

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針		
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正	
155	全般	資料構成	その他		○				流域図に庄川だけでもいれたらどうか？	ご意見については、小矢部川水系河川整備計画(案)「1.1(2)地形・地質」に記載しています。	P2	—	
156					○				図1.2 日本の主な川と勾配で神通川の標高はどこから？	神通川の河床勾配のグラフについては、源流である川上岳から河口までの勾配を示しています。	—	—	
157							○			計画に基づいた工事の着手はいつ頃からか？	整備計画策定後に順次実施していきます。	—	—
158	その他	感想	知らないことがわかりました	○					よい	河川整備の目標を実現できるよう、今後も計画的かつ着実に河川整備、管理に取り組んでまいります。	—	—	
159						○			知らない事が分かりました。		—	—	
160								○			河川の概要からどう整備されるのか説明していただき分かりやすく理解できた。	—	—
161								○			とてもわかり易い説明であった。	—	—
162								○			意見なし	—	—
163				方表 法現	断面毎に図面を示してはどうか		○					河川の断面ごとに現地に計画断面の絵を書いて堤防の整備が必要箇所を説明しては？	堤防整備が必要な断面は多数あるため、現地に看板等を設置することは困難と考えますが、堤防整備が必要な箇所については、小矢部川水系河川整備計画(案)「5.1.1(1)堤防の整備、河道掘削」に記載しています。
164	国 管 理 区 間 以 外					○			庄川 川口(牧野地域)の沿岸地域の堤防が非常に危険と思われる。非常に危惧している。	庄川において、牧野地区の堤防整備は実施しています。	—	—	
165						○			山田川の整備は国が行なっているのか？県が行なっているのか？平成20年に洪水被害が山田川で生じたが、あれは大きなものだったのか？	山田川は富山県で整備を行っています。平成20年7月に発生した洪水は津沢地点において既往最大の洪水でした。	—	—	
166							○			県と地方整備局(国)との担当区域が分けられていることを初めて知りました。治水対策には区域分担は有効かもしれませんが、地震対策(砂防)についての連携は容易ではないかと思しますので尚一層の連携が必要かと思います。	今後関係機関と連携し、管理を実施して参ります。	—	—
167							○			山田川には昔はコイがいた。山田川と池川でも生物調査を実施して欲しい。	富山県で管理する区間のため、ご意見を富山県にお伝えします。	—	—
168								○		下流の話は、下流ですべき。上流ですべきでない。南砺市でこのような説明会を開催しても具体的な話がないなら意味が無い。県も同席すべきだ。	住民説明会は、小矢部川の流れている、高岡市、小矢部市、射水市、南砺市で実施しています。県管理区間の意見は、富山県にお伝えしています。	—	—
169								○		川原地区では、堤防が決壊すれば、ほとんどの家が床上浸水する。地域のみなさんが安心できるようにしていただきたい。	富山県で管理する区間のため、ご意見を富山県にお伝えします。	—	—
170							○		小矢部川、山田川、大井川の3本の河川が合流する箇所では、洪水時に水位が上がりやすい。また、山田川は、小矢部川の直轄区間に比べると土砂が堆積しており、樹木も繁茂しているため、適切な維持管理をしていただきたい。	—		—	
171								○		川原地区水天宮付近について年2回除草を実施しているが、除草しているときに、石積みが崩れそうになるため、点検を実施していただきたい。また、背後地は市街地のため、安心できるような護岸に整備していただきたい。		—	—
172								○		小矢部川、山田川、大井川の3河川が合流する地点に橋があり、3本の橋脚がある。洪水時に橋脚にゴミが溜まるので、堤防が決壊する可能性があるのではと不安である。南砺スマートインターの建設にともない、架け替えの予定があると聞いているが、橋脚の無い吊り橋構造等の検討をお願いしたい。		—	—
173				パ ン フ レ ッ ト に 関 す る 事 項	パンフレットをもっと見やすくしてほしい		○					全体的に、ページ数、文字が多すぎて読んでいても頭に入ってこない。途中で挫折してしまいました。例えばP1.2の概要に赤字でP5の対急区間を入れれば…	次回、整備計画に関するパンフレットを作成する際に参考とさせていただきます。
174		○							水防に役立つ情報の提供がP9に書かれていますがもう少し大きく記載した方が良いのではと思います。天災が多く発生している今、国民(市民)の関心が高いと思います	—	—		
175		○							表紙の片隅に何かキャラクターを	—	—		
176		○							3Pの災害現状、課題地点を、(5P)地図上におおまかに記入してあればわかりやすい。	—	—		
177			○						パンフレットは12ページも読めないで、ポイントとなる項目を絞った概要版の作成を希望します	—	—		
178						○			パンフレットは12ページではなく、もう少し少ないページでのパンフレットにならないか。	—	—		
179						○			パンフレットの全体的な構成は分かりやすいが、写真や添付図に不鮮明なものが見られるのが気になった。	—	—		
180						○			どちらの河川が小矢部川か？不明。河川名を入れた方がわかりやすい	—	—		

No	分野	項目	主な意見	意見者					意見	回答案	【案】への反映方針	
				意見箱	インターネット	オープンハウス	説明会	FAX			【原案】本文に既に反映済	新たに追記・修正
181	その他	パンフレットに関する事項	パンフレットをもっと見やすくしてほしい		○				御嶽山噴火のニュースで感じたのは、やっぱり自然は恐いなあと言うことです。あくまで「整備計画に関するパンフレット」ではありますが、利用者それぞれが自然の猛威に曝される可能性があることを知らしめることも必要ではないでしょうか？	次回、整備計画に関するパンフレットを作成する際に参考とさせていただきます。	-	-
182					○				ウマノスズクサの生育に配慮した堤防除草の実施の添付写真は、ジャコウアゲハの保全の取り組み標識である。添付写真は説明文の内容と整合性をもたせて、保護区域の設定、花壇の写真および除草作業の工夫したものが理解しやすいと思います。それであれば、説明文をジャコウアゲハの内容に変更されることを提案します		-	-
183								○	小矢部川についてあらゆる角度から説明されており、とてもわかりやすいパンフレットだと思いました。特に、図や写真が見やすく、理解しやすいと感じました。(P1、P3) P7の図はもっと大きくなるとより見やすいと思いました。		-	-